

はっぴこどもえん えんだより 2024ねん

2期：5月13日～6月30日



5歳児 (いちご)

社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっぴこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenkai.jp URL：<http://www.tanenkai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenkai@jupiter.ocn.ne.jp



★退職のお知らせ

栄養士^{とい}の戸井が、4月末で退職しました。

★健診のお知らせ

6月10日（月）内科健診（全園児） 13:00～
6月19日（水）歯科健診（全園児） 10:00～

★尿検査のお知らせ

回収日は下記の通りです。回収日・時間を過ぎますと、回収・検査ができませんので、お忘れのないようご提出ください。

詳細はチャイルドケアウェブでお知らせ致します。

尿検査・・・6月17日（月）9:30までに回収

6月18日（火）9:30までに回収

予備日・・・7月 9日（火）9:30までに回収



「五月病」突破！

園長 かたやま 片山

薄着で過ごしやすい季節となってまいりました。思い返せば、遠い昔のような気になりますが、1年前、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類感染症へ変更になりました。はっとの園生活においても様々な場面において子どもの自由度が高まりました。接触することへの制限が緩和されたため、園外保育等を含め、子ども自身が多様な体験を通してワクワクする機会が多くなり、遊びにも幅が出てきたように感じます。

さて、日本にはゴールデンウィークがあります。今年は最大で10連休と大型連休になった方もおられたことと思います。「会社に行きたくない」など、大型連休の後に心身に不調を感じる状態を1960年代頃から五月病（ごがつびょう）と呼ぶようになったそうです。五月病は、新しい環境に適應できないことに起因する精神的な症状の総称で、主な症状には、無気力、不安感、焦りなどがあります。主訴には、不眠、疲労感、食欲不振、やる気が出ない、人との関わりが億劫になるということが多いようです。

これまでに疲労やストレスを溜め込んでいた人は要注意だそうです。趣味や運動や食事など生活習慣を工夫して五月病を予防したいですね。

また、五月病は、オトナだけに起こることではなく、子どもにも起こり得るそうです。「朝なかなか起きられない」、「園や学校に行くのが嫌になる」など、五月病かなと思う症状は子ども達にも見られます。新しい環境に楽しくてワクワク、心配でドキドキしていた子ども達は5月の連休明けの頃にイライラしてしまうことがあります。

入園や入学、クラス替えなどの新しい環境や生活に早く馴染まなければいけないという思いから、頑張る気持ちが空回りし、できないことに対する焦りから心と体に変調を起こしてしまうことが原因のようです。では、子どもの五月病みだいな状況と向き合うにはどうしたらいいか少し考えてみました。

【ゆったりと過ごす】頑張り過ぎず少しずつ前進するようなつもりで、ゆったりと過ごすことが大切。「早く」とせかせるなど、口うるさくなっているときは気をつけた方がよいかもしれません。

【体を動かす】一緒に出かけて気分を変える。親子で体を動かし汗をかいてストレスを発散させるのもいいこと。

【話をよく聞いてあげる】

無理に話を聞き出そうとするのではなく、食事中や食後に園や学校でどんなことがあったかなど話をさりげなく聞く。忙しいからと子どものことを後回しにせず、変化に気づくよう、改めて子どもの様子をよく見る。

入園・進級した子ども達は新しい環境での生活となり、すぐに慣れた子もいればそうでない子もいましたが、5月中旬になってくると、思い思いに自己発揮しながら活動していく姿がたくさん見られるようになってきています。保護者の皆様も新しい環境の変化に苦労されていませんか。何かお困りごとがあれば、気軽にお声がけ下さい。

すべての経験を大切に

ふじわら
副園長 藤原

戸外で遊ぶのが気持ちよい季節になりました。春の陽射しの下で様々な草花や虫たちを見つけ、園庭あそびも盛り上がっています。この時期、我が子の涙に後ろ髪をひかれながら園を離れ、胸を痛められている保護者の方もいらっしゃるかもしれませんが、子どもの適応能力はすさまじく、離れた後にはこちらの心配をよそに好きな遊びや好きな場所を見つけている姿があります。子どもは愛着形成（アタッチメント）があってこそ、いろいろなものに興味をもったり、挑戦できたりするようになっていきます。私たち職員も子ども達にとって安心できる存在になれるよう努めていきます。

新年度が始まって1ヶ月が経ち、子ども達それぞれが自身のペースで新しい環境に慣れてきてくれたように感じます。5月も半ばになると、安心して自分の気持ちを出せる場面も増えてきて、集団生活をしている上で避けられないトラブルも起こります。乳児での噛みつきやひっかきは、理由があることもありますが、特に原因がなく起こることもあります。私たち職員も申し訳なく、なるべく理由のないトラブルは起きないように努めますが、そんな時期もあることをどうかご理解いただきたいと思います。一方で幼児期になると、子ども達のトラブルには、何らかの理由があります。そこで、そんなときは必ず話し合いをしてもらいます。園は「子ども達がトラブルとどう向き合い、どう対処していくのかを学ぶ場所」でもあります。集団生活やたくさんの活動の中では、嬉しいことや楽しいことがあると同時に、思い通りにいかないことや悔しいこともあります。自己主張の一端として、互いに涙を流しながらケンカをしたり、自分の思いを言葉にして伝えることができたり、言い負かされ理不尽な思いをしたり…これらすべてが子どもの成長にはとても大切な経験です。もともと協働性と攻撃性をあわせもっている幼少期に、双方を十分経験しておくことで、将来、自身を制御し、自身を守る力を会得するとも言われています。園でたくさんの経験を重ね、大きく成長してほしいと願っています。また、同時に保護者の皆さまともたくさん対話を重ねたいと思っています。園生活において疑問に感じられたことや心配なことがあれば、いつでもお声がけください。

Instagram
はつとこども園



♡ 👁 ▼
#園庭あそび
#虫がたくさん
#歓声と悲鳴が混在



♡ 👁 ▼
#お散歩カー
#草花にも興味津々
#慣れてきたよ



♡ 👁 ▼
#なかよしテーブル
#話し合いの場
#2Fかぜの部屋前





〇さい 1さい
おひさまくみ

たけなが まえだ
竹中 前田
いづみ かとう
泉 加藤

2期：春～夏を味わう期（5月13日～6月30日）

- 【テーマ】 いろいろな感触遊びを楽しもう
季節の移り変わりを感よう
 - 【室内活動】 なぐり描き（蜜蝋クレパス／クレパス）・絵の具（赤）
感触遊び（小麦粉粘土・春雨・花紙など）
 - 【うた】 ♪おつかいありさん ♪かたつむり ♪あめふり など
 - 【わらべうた】 おちようずおちようず・あがりめ さがりめ・にかいへ など
 - 【戸外活動】 園庭遊び・どろんこ（水）遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
 - 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデー
 - 【栽培】 ピーマンを植えよう
 - 【食育】 玉ねぎ（5月）・アスパラガス（6月）
- ※内容は変更になる場合があります



園庭遊び

新しいお友達が入園し、1ヶ月ほど経ちました。園の環境や生活の流れにも少しずつ慣れてきた子ども達。保護者の方と離れる時は泣いてしまう子ども、気持ちを切り替えて遊び始めることができている。自分の好きな遊びや玩具を見つけて遊ぶ姿を見ると成長を感じます。

晴れている日には、園庭に出て遊んでいます。園庭に出ると砂場で遊んだり築山に登ったり、前の道路を走るトラックや救急車などを見たりと活発に探索活動を楽しんでいます。これから夏への季節の移り変わりを感じ、たくさん身体を動かして遊んでいきたいと思います。



いちご

4月はいちごの食育をしました。いちごを手で触ったり、においを嗅いでみたりしました。いちごのつぶつぶ（種）が気になり指先で触ってみたり「あか！」と、色の名前を言っていたりする姿が見られ、食べると笑顔が溢れる子ども達でした。これからも触ったり匂ったり食べたり、五感を通していろいろな食材に触れていきたいと思ひます。





2さい
なぎさぐみ

すえぐち・ふじむら・ふくおか
末口・藤村・福岡

【2期】春～夏を味わう期（5月13日～6月30日）

- 【テーマ】 雨や水溜り、新緑など身近な自然をのぞいてみよう
- 【室内活動】 クレパス遊び・シール貼り・小麦粉粘土・絵の具遊び
- 【うた】 ♪シャボン玉 ♪あめふりくまのこ ♪かたつむり など
- 【わらべうた】 ふくすけさん・こどもとこどもが・とのさまおちゃくざ など
- 【集団遊び】 親子でメリーゴーランド・追いかけてこ・かくれんぼ など
- 【戸外活動】 泥遊び・シャボン玉・園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【異年齢交流】 クローバーデイ・乳児交流
- 【栽培】 夏野菜を育てよう（植え付け・水やり）
- 【食育】 そらまめ・パイナップル

『自然』との関わり

1期は暖かい気候の中、桜やチューリップ、ダンゴムシやちょうちょうなど、春の自然にあふれており、子ども達も興味津々でした。お部屋でも、飼育しているダンゴムシが丸まったり、歩いたり、土に潜っていくダンゴムシを見て「ねんね」「おさんぽしてる」「かくれんぼしてる」など、ダンゴムシの様子を言葉で表現して、「みてみて」と発見した喜びを伝えてくれています。給食室にダンゴムシのご飯（野菜や果物）を貰って、食べる様子や生き物の生活を覗き込むことで「すごい！」「なぜだろう？」と、新しい発見や疑問がたくさん生まれています。

梅雨や夏にも、カタツムリやカエル、セミなどの様々な生き物が顔を見せ、夏野菜やアジサイなども実り、花を咲かすと思います。ぜひ子ども達と同じ目線になって、一緒に小さな生き物たちの生活や、周りの自然に目を向けてもらえたらと思います。



『クローバーデイ』と『乳児交流』

5月からおひさま組となぎさ組の異年齢保育『クローバーデイ』と『乳児交流』が始まります。どちらもクラスの垣根を超えて、ままごとや構成遊び、主活動（感触遊びなど）と一緒に遊びます。年下のお友達との関わりの中で、また新しい表情や成長が見られることを楽しみにしています。



2期 (5月13日～6月30日)

【テーマ】	自然に触れてあそぼう～虫探し、雨の日を感じよう～
【絵画・製作】	絵の具で排出～傘を作ろう～ 七夕製作～のりを使って七夕飾りを作ろう～ クレパス～使い方を知り、自由に描こう～
【うた】	♪ながぐつマーチ ♪かたつむり ♪あめふり ♪あめふりくまのこ ♪バスごっこ ♪たなばたさま
【えほん】	ゆかいなかえる・かたつむりののんちゃん
【ふれあい遊び】	リトミック・人数集め(2人組でふれあい遊び)
【農育】	夏野菜の水やり(トマト・オクラ・ナス・ピーマン)
【戸外活動】	散歩(近隣の公園)・どろんこあそび 園庭で虫探し・親子遠足
【食育】	おにぎりクッキング

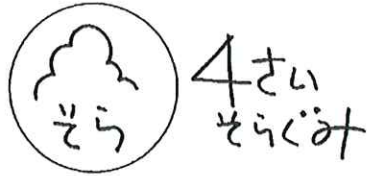


さくらを作ったよ!

園庭やお散歩で行った公園で満開の桜を見たり、お花を集めて触ったりして春を感じたにじ組さん。そこで紙を花びらに見立てたちぎり紙遊びや、ちぎった紙を花びらに見立てて桜の製作をしました。ちぎり紙遊びでは、画用紙・おりがみ・花紙など素材の違う紙をちぎり桜吹雪のように散らしたり、紙を集めて息を吹きかけたりすることで紙が舞うと思わず笑顔が溢れる子ども達でした。

桜の製作では、のりで花びらを貼って桜を作りました。のりを触った子ども達は「べたべたする」や「おもしろい!」と感触を楽しんでいる様子も見られました。のりを塗りすぎないように少しずつ手に取って丁寧に塗り、その上に花びらをべたべたと貼りました。「もっと花びら欲しい!」とおかわりをするほど夢中になり、満開の桜を作ることが出来ました。完成した桜をみた子ども達は「わー!きれい」と嬉しそうな表情を見せてくれました。





きさい・いとろ
笹井・伊藤

2期（5月13日～6月30日）

- 【テーマ】 新緑・梅雨を感じて、満喫しよう
- 【絵画・制作】 色水遊び・あじさいの絵画・七夕制作
- 【うた】 ♪あめふり ♪かたつむり ♪しゃぼん玉
♪バスごっこ ♪にじ ♪ふしぎなポケット
- 【絵本】 あめかな・ぼくはカメレオン
- 【遊び】 ゲーム遊び・楽器遊び
- 【農育】 さつまいも・夏野菜の水やり
(プチトマト・とうもろこし・ピーマン・きゅうり)
- 【園外活動】 親子遠足・雨降り散歩
- 【クッキング】 豆おにぎり
- 【外部講習】 ダンスオブハーツ



ドキドキのそら組

そら組になって1ヵ月が過ぎました。進級してできることがたくさん増えてパワー全開です。サークルタイムでは「チューリップ」や「ちょうちょう」など、春の歌をたくさん歌いました。園庭に出るといつも歌っているチューリップが咲いていたり、ちょうちょうが空をひらひら飛んでいたりと、身近に春を感じる事ができました。また、にじ組とパンダコアラ公園へ行く際、にじ組をリードすることにプレッシャーを感じている子や、離れないようにしっかり手を繋いだり、帰るころには疲れた顔の子もいましたが、とてもはりきって誘導したり楽しませようとしていたりする子もたくさんいて、いろいろな姿が見られました。異年齢グループでの給食では、そら組も進んでにじ組を迎えに行き、椅子や給食を運びお手伝いをしてくれています。お世話をしたり、喜ばせようとしていたりと思いやりの心が育ってきています。

こいのぼりでたくさんあそびました

1期では「こいのぼり」を通して、大きなこいのぼりの口の中に入ったり、自分だけのこいのぼりを作り、散歩に連れて行ったりといろいろな活動をしました。自分達で作ったこいのぼりに愛着を感じ大切に扱っていました。





5さい
かもめぐみ

たかはし ひらぐり
高橋・平栗



2期 (5月13日~6月30日)

- 【テーマ】 梅雨を感じよう
- 【絵画・造形】 絵の具で雨を表現してみよう
レインコート製作 セタ製作
- 【うた】 ♪あめふり ♪にじのむこうに
♪にじ ♪たなばたさま ♪たね
- 【ピアノ・楽器】 ピアノで音遊び〜ひげじいさん・タンギング〜
- 【ふれあい遊び】 人数集めゲーム ルールのある遊び
- 【園外活動】 散歩(近隣の公園)、親子遠足、ゆめのはこコンサート
- 【食育】 いちごのクッキング
- 【農育】 夏野菜の栽培
- 【外部講習】 ダンスオブハーツ

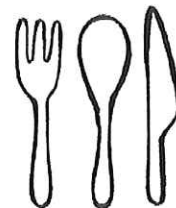
グループでこいのぼり作り

はっと子ども園の大きなこいのぼりを出しました。こいのぼりを子ども達と一緒に広げると「大きい」と大興奮し、こいのぼりの上に寝転んだり、こいのぼりの口の中に入ったりしました。「何人入ることができるかな？」と疑問を持つと、すぐに挑戦する子ども達。「まだまだはいるよ」と大きなこいのぼりの口の中にどんどん入っていきました。また、こいのぼりで人魚に変身したり、こいのぼりを持って走って泳がせてみたりと、たくさん触れ合いました。こいのぼりでたっぷり遊んだ後は「一番大きいこいのぼりだからまごいかな?」「鱗は扇子に似ているね」「目は何色使っているんだろう」と感じたこと、疑問に思ったことを話し合いました。

こいのぼり製作では、グループの友達と造形コーナーを見ながら「どんな素材を使う?」「どんな大きさにする?」など、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりしながら形にしていきました。グループ内で役割を決めたり、「はさみ得意だからやってあげる」と困っている子がいると手伝ってくれたりする姿が見られました。グループの友達と協力して個性溢れた素敵なこいのぼりが出来上がりました。



お台所の先生から



こんどう ふくい
近藤 福井

《素材の味を生かして、うす味の給食にしている理由》

はっぴこども園の給食は、「日本人の食事基準」をもとに栄養価を定めています。厚生省が示す「日本人の栄養基準」とは、病気にならないよう、健康に発育していけるために必要な栄養素の基準です。

その中の塩分について、今回はお伝えしたいと思います。

1日の塩分量の目標量

乳児【1歳～2歳】	・ ・ 3.0g未満
幼児【3歳～5歳】	・ ・ 3.5g未満

園では昼食とおやつで、乳児は1日の50%・幼児は1日の45%の栄養量を目標にしています。割合からみて、ご家庭での塩分量をおおよそ1.5g未満にすることを勧めます。1.5gってどのぐらい？ 親指、人差し指、中指の3本でつまんだ量が1gほどです。しかし、塩を1.5g使って良いという事ではありません。しょうゆ、味噌、ソース、ケチャップ、マヨネーズ等の調味料には塩が含まれています。ウインナー、ハムなどの加工食品、ちくわなどの練り製品にも塩が含まれています。ご飯にかけるふりかけ、昆布などにも含まれています。それらを加味した塩分量で1.5g未満にするということを意識することが必要です。

子どもの味覚は敏感で、濃い味に慣れてしまうと、味覚の発達や健康にも影響してしまいます。この時期においしく感じられる味のギリギリの味付けで、色々な素材の味を経験して薄味でもおいしく食べることができる豊かな味覚が育ってほしいものです。ご飯をしっかり噛んでお米の甘さを感じて、旬の野菜の素材の味を感じられるようにしていきたいです。

塩分量を控えるコツとして、出汁のうま味を効かせることや、レモン等の果汁で味を付ける、トマトや干しいたけのうま味を利用することができます。また野菜や果物にたくさん含まれているカリウムは身体の塩分を排出してくれる作用もあるので、意識的に摂ることが大切です。お家でも味の濃さを意識していただければと思います。また食に関して相談事などあれば、いつでも栄養士に声を掛けてください。



保健だより



看護師 榎木 なるき

4月の入園・進級から1カ月以上過ぎ、子ども達も新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきました。これからじめじめした季節や、暑い季節に向かいますが、子ども達と共に季節を楽しんでいきたいと思えます。

6月4日～10日は、歯と口の健康習慣

乳歯は生後5～9か月頃から生え始め、3歳頃までに生えそろう、10年にわたって使われます。(個人差があります)

その間乳歯は、食べ物を噛むこと、正しい発音で言葉を話すこと、永久歯を正しい場所に導くという大事な役割を担っています。

この大切な働きをする乳歯が、虫歯にならないよう歯磨きの習慣を身に付けることが大切です。

<歯磨きのポイント>

- ・3歳くらいになると自分で歯磨きをしますが、細かいところは磨けていないので保護者の仕上げ磨きを行ないましょう。
 - ・寝ている間は特に唾液の分泌が少なくなるため、虫歯になりやすくなります。
- *仕上げ磨きは特に寝る前に行ないましょう

<虫よけ害虫対策>

園では屋外で活動するときは虫よけ対策として、フマキラーの虫よけミスト(天使のスキンベープミスト、プレミアム)を使用しています。

お子様の皮膚の状態により腫れがひどくなる場合は、肌の露出を少なくする為に、長袖、長ズボンの着用をお願いします。

虫に刺された場合は、ベビームヒを使用しています。

*虫に刺されたところが傷になると、「とびひ」になることがあります。

掻き壊さないように、爪も短く切って清潔にしましょう。



内科健診：6月10日(月) 13時～
歯科健診：6月19日(水) 10時～
検尿：6月17日(月)
6月18日(火)
(予備日7月9日(火))

<4月の感染症>

突発性発疹：1名

・解熱し、全身状態が良ければ登園可

溶連菌感染：3名

・細菌による感染で、喉の痛みを伴う咽頭炎の2割程度がこの菌が原因と言われています。潜伏期間1～3日

咽頭結膜炎(プール熱)：1名

・アデノウイルスによる感染力の強い病気です(潜伏期間5～10日)



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方もお顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本